令和５年度　第２回可美小学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開催日時　　　令和５年９月１５日（金）10：00～12:00
２　開催場所　　　可美小学校　会議室
３　出席委員　　　須佐勝己会長　大畑尉智子副会長　小野田哲也　内山和博　田中亜希子
　　　　　　　　　中村精志　河合さくら（学校支援CD兼務）　高柳桃子（学校支援CD兼務）
４　欠席委員　　　なし
５　オブザーバー　小野田康弘（浜松市議会議員）　土屋明久（可美協働センター長）
６　学　校　　　　中村孝夫（校長）　夏目聡美（教頭）　藤井光広（主幹教諭）
　　　　　　　　　長谷川明美（CS担当教諭）　河合昭子（CSディレクター）
７　教育委員会　　鈴木陽子（教育総務課）
８　傍聴者　　　　なし
９　会議録作成者　CSディレクター　河合昭子
10　開催要件の確認　司会の夏目教頭から、委員総数8名全員出席しているため、会議が成立している旨の報告があった。
11　会長挨拶　　　小学校、中学校でインフルエンザ、コロナが流行しているので、体調管理に気を付ける。
12　校長挨拶　　　2学期がスタートして2週間。まだ暑いので、熱中症に気を付けて過ごす。5，6年生はマスクを着用する。休み明け、登校を渋る子もいるが、学校生活のリズムをつかみ、徐々に行けるになっている。インフルエンザ、コロナも広がっていない。笑顔でNK細胞を増やし、免疫力を高める。
13　議長の選出　　今回の議長は大畑副会長
14　協議事項　　（１）学校評価の中間評価について
　　　　　　　　（２）地域と連携・協働した教育活動について
15　会議記録

（１）　学校評価の中間報告について

子供と教員による学校評価アンケート（R5年度前期）を行った。R4年度との比較について藤井主幹教諭より説明があった。

グランドデザインに則って学校生活はスタートしている。子供の学校評価については、Q6のICT教育についてのみ昨年度より評価が落ちている。他の質問に対する評価はすべて上がっている。子供たちの大半は安心して楽しく過ごしていることがわかる。

（２）　地域と連携・協働した教育活動について

夏目教頭より学校経営構想を具現化する　特色ある教育活動について（知・徳・体）写真で紹介しながら説明があった。

（１）、（２）について、委員から以下の発言があった。

〇学校評価について、学校の目指すものは評価CやDをゼロにすることか？（須佐会長）

→ゼロにすることは難しい。C、Dと答えた子供を担任がどのようにフォローしていくか

考えるための資料として活用している。（校長より）

〇キャリア教育の一環で、租税教室を行い消費税などの勉強をするのはよいこと。またタブレットの利用でインターネットのトラブル等も生じるように思う。（小野田委員）

〇学校評価について、全体をまとめたものがあるといい。（内山委員）

〇学校評価について、子供の評価と教員の評価を比べると、子供の評価が少し高いように思う。（中村委員）

〇子供はタブレットを使いこなせているが、先生の話をちゃんと聞けているのか。（田中委員）

→子供が先生の話を聞かずにタブレットを触っていることがあったので、机の中にしまう、タブレットを閉じる等して話を聞くように指示している。（長谷川教諭より）

〇学校評価の結果を見て、大人の思いと子の感じることの違いがある。（河合委員）

→教員の学校評価は少し低い。先生たちは自分の評価を高くできない。どうしても厳しい評価になる。アンケートで教職員が分からないと答えているのは、授業を行っていない職員も答えているため。今後担任だけが回答する等検討したい。（校長より）

〇アンケートの実施時期によって子供の答えはかわるかもしれない。（髙柳委員）

〇ICT 教育（Q6）について、子供たちにとって ICT 機器を使うことは。当たり前になっているから、評価が下がっているのではないかと思う。（土屋オブザーバー）

→週１回　タブレットを持ち帰って宿題をするよう、チャレンジする予定。
ジャムボードの活用　　（校長より）

〇浜松市議会の見学に来てくれた。キャリア教育のひとつとして学校の外に出ることは大切。浜松市には無料の講座がたくさんあるので、利用するといい。（小野田オブザーバー）

〇授業参観を見て、子供たちが慣れて、落ち着いてきている。ボランティアさんの力は大きい（大畑副会長）

→社会福祉協議会の方が、金曜日になかよしさんに来てくれている。（校長より）

〇ICT に子供たちが慣れてきているから、評価が下がってきているのだと思うが、興味が薄れてきてからをどの様にするのか。
キャリア教育で専門家をお招きする機会があるが、将来の選択肢を増やす意味でも色々な職種の方を呼べたらいいと思う。（大畑副会長）

→情報モラル教育やタブレットの持ち帰り、キャリア教育で実践していることを具体的に次回説明したいと思う。（校長より）

16　連　絡

（１）　活動報告

学校支援コーディネーターの髙柳委員より活動報告があった。
5 年生の家庭科でミシンの学習の時にボランティアを募集すること。
3 年生総合的な学習の時間に見学する場所を紹介すること等の活動を進めたい。

（２）　次回　令和 5 年 12 月 14 日（木）10：00～12：00　会議室

（３）　次回の議長は須佐会長